

事業番号	42
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	高齢者学級開設事業				担当課	社会教育課	
事業期間	開始年度	～	終了予定年度		担当係	社会教育係	
総合計画	めざすまちの姿	1 人が育つまち					
	目標	⑥ 学習・スポーツ活動の環境を充実する（生涯学習・スポーツ振興）					
	成果指標	寿大学学級生	中間目標 (H27)	400	最終目標 (H32)	400	
予算区分	一般会計	10 款 教育費	6 項 社会教育費	2 目 生涯学習費			
	細事業	284 生涯学習推進費					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令						
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象(誰のため)	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的 (何のため)	高齢者が健康で元気な生活を送ることが出来るよう、生きがいくりの出来る教室を開設する。						
内容(概要)	・寿大学の開催 市内8地区の高齢者学級に委託して実施 ・海鳴学園の開催 老人福祉センターで実施。年20回程度。1, 2年生、大学院生を募集。						
これまでの改善・見直しの状況	一部カリキュラムの見直しを行った。						

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費	
事業費	予算	511	1,401	1,271	(内訳)	
	決算	465	1,365		物件費(旅費、委託料、消耗品費、印刷製本費)	770
財源内訳	国庫支出金				補助費等(報償金)	595
	県支出金					1,365
	地方債					
	その他					
	一般財源	465	1,365			
職員人件費	1,735	7,848	4,478	人工	1 人	

3. 事業の評価

事業の実施状況

内容		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	
活動指標	寿大学学級生	人	目標	400	350	400	103%
		実績	374	361			
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					
実績・改善	平成23度活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・寿大学の開催 生きがいづくりの場を提供する、ということで出席率もかなり高く、目的への貢献はできている。 ・海鳴学園の開催 高齢者の仲間づくりを事態に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資するべき学習活動の場を提供し、老人福祉の向上に役立てており、目的への貢献はできている。 					
	課題・問題点となった事項	新居地区に寿大学が無かったため立ち上げをH24に目指して話をした。					
	どう対処したか	新居地区で話をし、H24から市内8地区での開催とした。					
	改善点	委託完了報告書に、活動の様子や参加人数の報告をしてもらうようにする。				効果額 H24-H23 (千円)	
自己評価	事業目的の達成状況	高齢者にも生涯学習の場を提供し、得た知識を次世代に伝えていく事業も行っているため目的への貢献はできている。					
	※必要性 事業を廃止・休止したときの影響	廃止した場合には、高齢者の活動の場が失われる。					
	判定	B 改善	事業内容(手段)の見直しが必要	事業主体	市		
	判定理由	事業の実施担当課を考慮する必要がある。					
今後の方向性	授業時間が長すぎる等、カリキュラムの見直しが必要。						